

すかがわ
須賀川市（福島県）

「選ばれるまち 須賀川市」の実現へ

東日本大震災から10年

あの日・いま・みらい

東日本大震災から10年が過ぎました。甚大な被害を乗り越え、人々は歩み続けています。復興から創生へと向かう、被災地の今をお伝えします。



復興のシンボル「須賀川市庁舎」



「須賀川市民交流センター tette」内の中央図書館



須賀川市長
はしもとかつや
橋本克也

東日本大震災では、藤沼湖堰堤^{えんてい}の決壊により尊い命が奪われ、市役所も被災するなど、甚大な被害を受けました。震災直後は、市民自らが難局を乗り越えようとし、他の被災者の支援や地域での助け合いなど、「協働」の姿を見ることができました。

こうした「協働のまちづくり」を大きな力に、被災者の生活再建をはじめ、藤沼湖堰堤の復旧、市役所新庁舎や市民交流センターの整備などに取り組み、この10年で復興を実感できる状況となりました。これまで、復旧復興にご支援、ご協力を賜りました皆さまに御礼申し上げます。

今後も「協働のまちづくり」のもと、新たなステージに向けた取り組みを進め、「選ばれるまち 須賀川市」の実現に取り組んでまいります。

次号は岩手県宮古市です